

——社会課題を、超えていく。——



令和7(2025)年12月18日

独立行政法人 都市再生機構

吉岡里帆さん、千葉雄大さんが出演する『UR賃貸住宅』のTVCMが
BRAND OF THE YEAR 2025「消費者を動かしたCM展開」を4年連続で受賞!

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）のUR賃貸住宅のTVCMが、CM総合研究所が発表する「BRAND OF THE YEAR 2025」で、「消費者を動かしたCM展開」を4年連続で受賞したことをお知らせします。



「安心感アリアリ」篇より



「掃きハキ」篇より



「ゆるやかに、くらしつながる。」篇より

【本件に関するお問い合わせ先】

UR都市機構

住宅経営部 営業推進課 担当 柴田 森田 TEL: 045-650-0878

広報室 広報課 担当 古檜山 大久保 TEL: 045-650-0887

1. BRAND OF THE YEAR 2025 「消費者を動かしたCM展開」について

「消費者を動かしたCM展開」は、CM総合研究所が毎年12月に発表している、優れたCM展開によって企業の業績向上に貢献した銘柄に対して贈られる広告賞です。今年度は、2024年11月度から2025年10月度の期間中に放映されたCM、6,596銘柄、13,937作品が対象となり、148銘柄が受賞しました。

2. 「消費者を動かしたCM展開」受賞にあたり

UR賃貸住宅のTVCMは、2016年12月より吉岡里帆さん、2018年12月より千葉雄大さんを起用し、「URである。」をキャッチフレーズとしたシリーズを展開してまいりました。

今回は、東京都町田市にある「町田山崎（まちだやまさき）団地」を舞台に、団地で暮らす人々と敷地内のさまざまな場所・施設で交流するシーンを通じて、UR賃貸住宅ならではの魅力と2025年7月に発表した事業メッセージ「ゆるやかに、くらしつながる。」を伝える「ゆるやかに、くらしつながる。」篇など3つの素材が、「消費者を動かしたCM展開」を4年連続で受賞できたことを大変光栄に思います。

BRAND OF THE YEAR 2025 「消費者を動かしたCM展開」主な対象作品

- ・「安心感アリアリ」篇
- ・「掃きハキ」篇
- ・「ゆるやかに、くらしつながる。」篇

UR都市機構はこれからもUR賃貸住宅TVCM等を通じて、より多くのお客さまに団地の魅力をお伝えするとともに、社会課題を解決するよう取り組んでまいります。

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



—— 社会課題を、超えていく。——

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

UR都市機構は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

